

2024 全国都市緑化かわさきフェア

川崎市では、次の100年に向け、都市における新たな「みどり」の価値の創造と、多様な主体による「みどり」の都市づくりを目指して、市制100周年の節目となる令和6年度に緑化フェア開催に向け取り組みます。

かわさきは多様性 みんながいいと思う“みどり”もたくさん
かわさきフェアをきっかけに みどりとまちと人の新しい関係をはじめよう



- 多様性に富んだ“川崎”の寛容さを「みどり」で増やす取組
- SDGs「持続可能な開発目標」の達成に「みどり」で寄与する取組
- 都市における市民の新たなライフスタイルに「みどり」を活用した取組



【方向性】

- ◆ 自然環境の有する多様な機能を活用した持続可能な都市づくり
- ◆ 脱炭素社会の実現に向けた取り組み
- ◆ 地域防災力等、都市のレジリエンスの向上
- ◆ 既存の都市インフラの有効活用
- ◆ 居心地のよりウォーカブルな空間の創出
- ◆ ユニバーサルデザインのまちづくりの推進
- ◆ 地球温暖化による市民生活などへの影響を縮減
- ◆ 廃棄物の発生抑制、再使用、再利用のさらなる推進
- ◆ 地域の人々が生活しやすい交通環境の整備



都市環境
の整備

環境教育
の推進

みどり
でつなぐ

川崎の
魅力・地域
力の促進

地域コミュ
ニティ形成
の促進

【方向性】

- ◆ 未来の環境の担い手である子どもたちへの教育の場の提供
- ◆ 子ども・若者の成長段階に応じた切れ目ない支援を行う環境づくり
- ◆ 安全で快適に過ごせる学習環境づくり
- ◆ 市民が生き生きと学び、活動するための環境づくり
- ◆ スポーツ・文化芸術の振興



【方向性】

- ◆ 行政、市民、企業及び教育機関等との連携・協働によりみどりを守り育むきっかけの創出
- ◆ 多様化する子育てニーズへの適切な対応
- ◆ 多様な主体による地域での支えあいのしくみづくり
- ◆ 高齢者が生きがいを持って暮らせる環境づくり
- ◆ 多様な主体が協働・連携による地域課題の解決
- ◆ 性別にかかわらず誰もが個性や能力を発揮できる環境整備



【方向性】

- ◆ 川崎ならではの「農」のPR
- ◆ 魅力的でブランド力につながる臨海部づくり
- ◆ 多摩川等の貴重な自然資源の活用
- ◆ フィジカル空間とデジタル空間を一体的に捉えたまちづくり
- ◆ 魅力と活力のある商業地域の形成や付加価値が高く競争力のある商品の供給による商業の活性化
- ◆ 先端科学技術分野において高付加価値で競争力の高い製品の創出

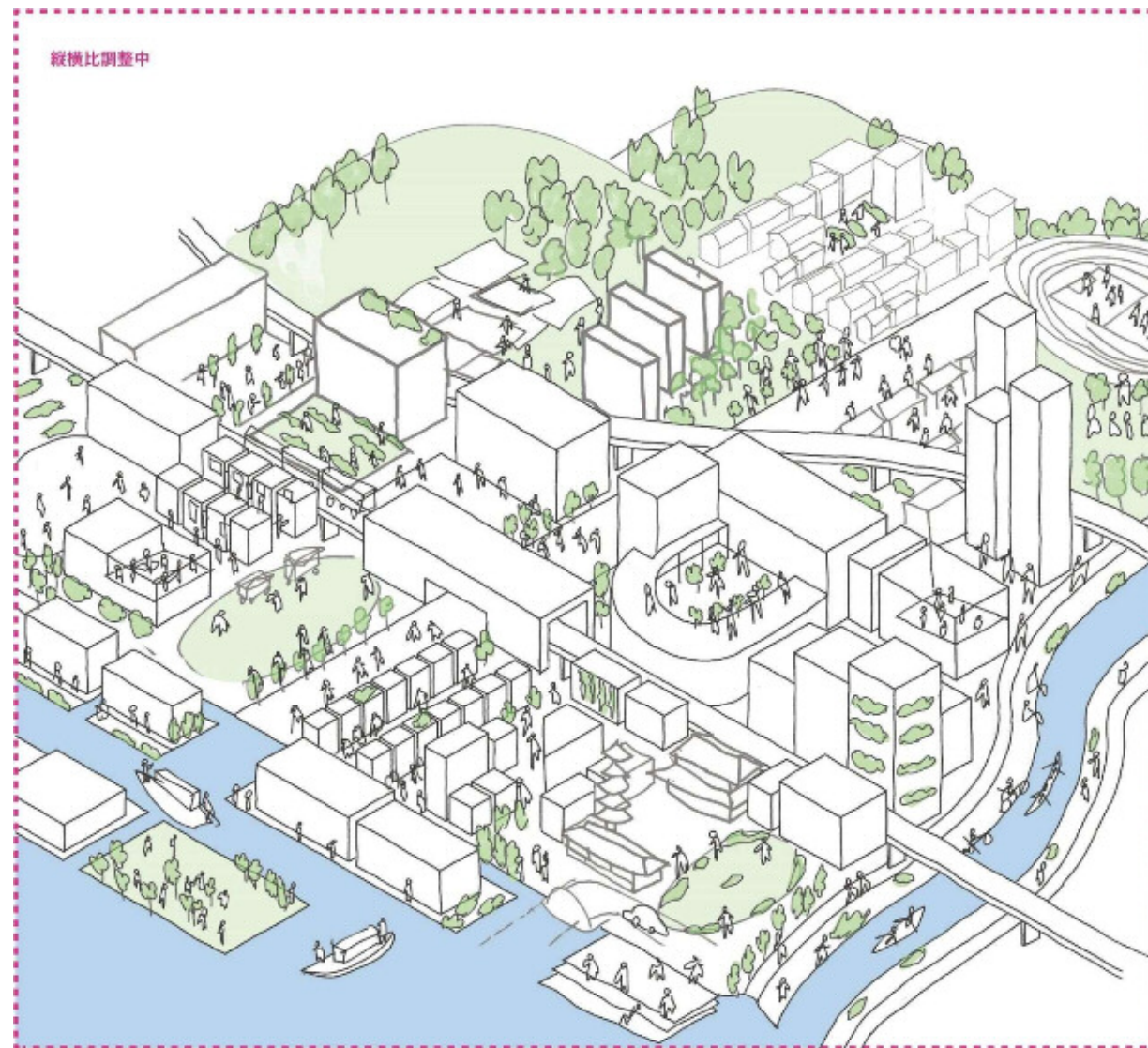


2024 全国都市緑化かわさきフェア

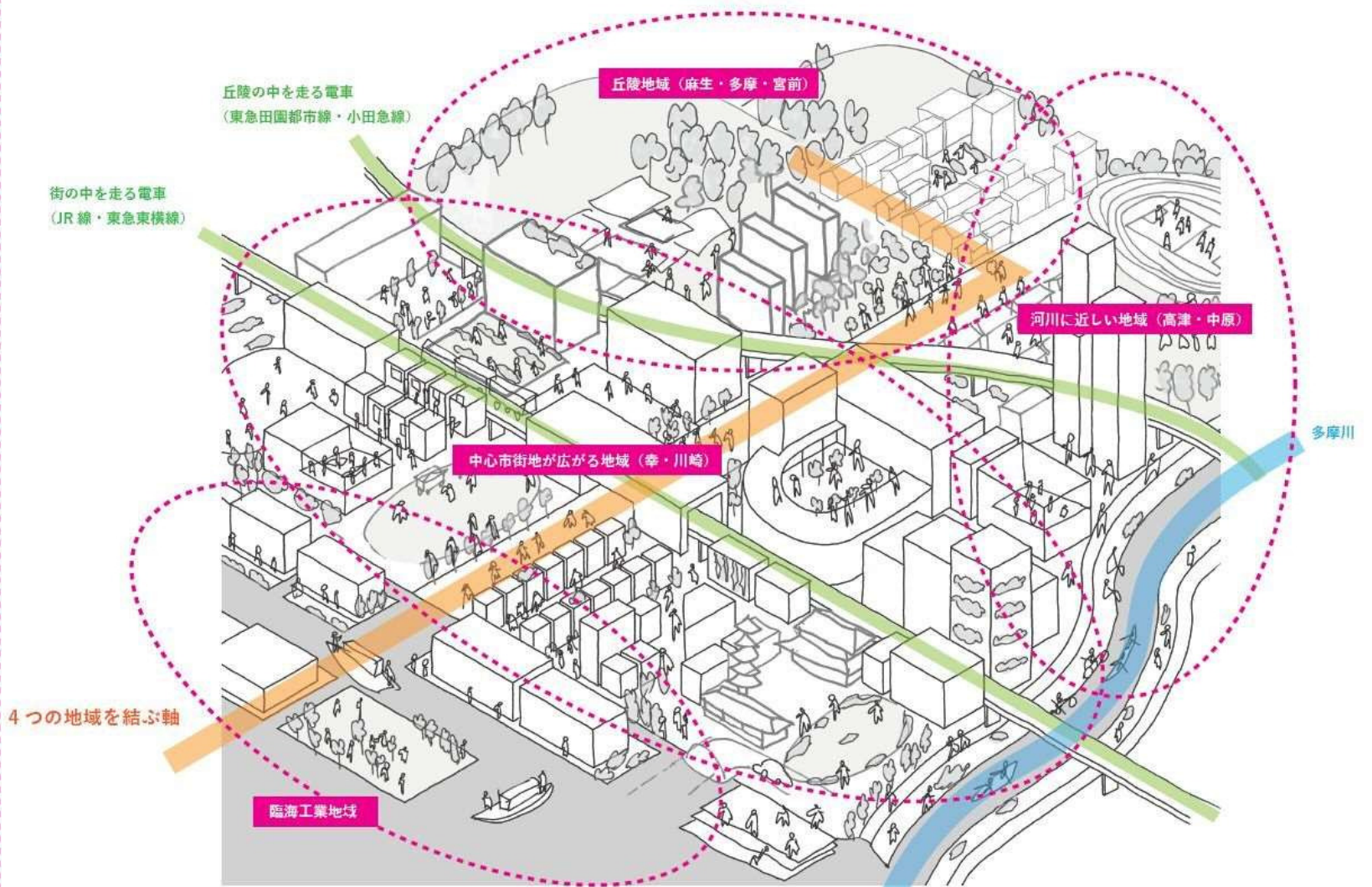
現在の川崎から、様々な方の思い描く**未来の川崎**

へ向けたアイデア、思考の行程を見える化し

みんなで作る川崎 という認識を共有



川崎市を4つの地域に抽象化しました



イラスト作成：イスナデザイン